



お金を貯めておかななくては！

よく言われていることです。

また、銀行にお金を預けるだけでは、  
お金は増えないので、  
投資信託で運用しては如何ですか？

こここのところ、  
銀行の窓口でも勧められます。

そこで、今回は、  
運用することと貯めることの違いを、  
具体的に考えてみることにいたしました。

なお、お話を簡素化するために、  
少々お断りを申し上げます。

通常、運用している金融商品にかかる、  
利子・利息、配当金や売買益などの税金、

NISA（少額投資非課税制度）や  
iDeco（個人型確定拠出年金）などの  
税制優遇制度の適応については、  
今回は考慮いたしません。

なぜなら、  
貯めること、運用することの  
根本を考えてみたいからです。

---

運用と貯めるとは

---

解釈の仕方は様々ですが、

運用とは、  
手持ちのお金を、  
単に手元に置いておくことではなく、

金融商品などを利用、

つまり運用することによって、  
収益を得ること、  
また資産を増やすことです。

一方、貯めるとは、

単に、手元に入ってきたお金を使わず、  
残していくこと。  
つまり、貯めていくことです。

貯めるだけでは、  
お金が活躍する場はなく、  
増えてはいきません。

---

お金を貯めることは簡単

---

簡単な机上のシミュレーションをしてみましょう。

もし、毎月、1万円ずつお金を貯めれば、  
1年間で12万円  
10年間で120万円  
30年間で360万円貯まります。

毎月、5万円ずつお金を貯めれば、  
1年間で60万円  
10年間で600万円  
30年間で1800万円貯まります。

同様に、毎月10万円ずつ貯めれば、  
1年間で120万円  
10年間で1200万円  
30年間で3600万円貯まります。

毎月10万円ずつ30年間貯めていくことは、  
現実的ではないかもしれません。

しかし、長期間に渡り、  
貯めていく金額にもよりますが、

貯めていけば、

将来、まとまったお金ができることも確かです。

また、  
生涯均等にお金を貯めていくのは無理だとしても、

現に、30歳代前半までに、  
1000万円近くを貯めている方もいます。

-----  
運用するとどうなる  
-----

では、単に貯めるだけではなく、  
金融商品を使って運用すると  
どのようなのでしょうか。

まず押さえておいていただきたいことに、

金融商品のひとつである、  
銀行の普通預金や定期預金は、

原則、運用資金、つまり元本が、

1万円で預ければ、  
将来引き出す時に、  
元本の1万円を下回ることはありません。

資金を運用するときに利用する、  
さまざまな金融商品では、

残念ながら、  
元本は保証されていません。

運用次第で元本を下回ることもあります。

つまり、元本の保証のある商品はないのです

とは言うもののここでは、  
運用が順調で、資産を増やすことを前提に、  
シミュレーションをしてみます。

ある金融商品で、

年利回り1%で運用してみます。

年利回りとは、  
元本について1年間で、  
1.0%の利息が付くと考えてください。

では、貯めるとき同様に、  
毎月、1万円ずつ運用をしてみます。

・1年間で元本は12万円  
利息は649円 合計120,649円

・10年間で元本は120万円  
利息は62,256円 合計1,262,256円

・30年間で元本は360万円  
利息は596,763円 合計4,196,763円

利息は、複利で付いていきます。

上記の場合は、  
1年後には、元本と利息、つまり元利合計で、  
120,649円になります。  
そして、この金額120,649円が元本となり、  
また利息が付きます。

2年後には、  
元金24万円、利息2505円  
元利合計242,505円になるのです。

では、同様に  
毎月、5万円ずつある金融商品で運用をしてみます。

・1年間で元本は60万円  
利息は3245円 合計603,245円

・10年間で元本は600万円  
利息は311,278円 合計6,311,278円

・30年間で元本は1800万円  
利息は2,983,814円 合計20,983,814円

毎月、10万円ずつでは、

・ 1年間で元本は 120 万円  
利息は 6490 円 合計 1,206,490 円

・ 10年間で元本は 1200 万円  
利息は 622,556 円 合計 12,622,556 円

・ 30年間で元本は 3600 万円  
利息は 5,967,628 円 合計 41,967,628 円

年利回り 1%で計算しても、  
ただ貯めておくのとは、  
これだけの差がでてきます。

ただ、今回は具体的に計算していませんが、  
運用するには手数料など、  
収益には税金が課せられます。

また、一番大きな問題は、

運用期間中に、  
常に 1%の利回りを保つことができるのか、  
元本を割り込む可能性のあることです。

-----  
どのように考えるか？  
-----

同じ金額を長期間にわたり、  
貯めるだけと 1%で運用する違いとをみました。

利回りが 2%になれば、  
単純に収益は 1%の倍の額が期待できます。

しかし、元本を割らない保証はありません。

将来のお金が必要な時に備えて、  
準備をしておくことは必要です。

- ・ すべてただ貯めていくだけか
- ・ 貯めるのと運用の両方をしていくのか
- ・ 運用のみにするのか

それは、家計収支の状況によります。

また、何ごとをするにも慎重または楽天的、  
といった、  
ご自身の性格にもよります。

\*\*\*\*\*:  
■「人生の添乗員（R）」からのワンポイントメッセージ  
\*\*\*\*\*:

単にお金を貯めるか、  
運用してお金を増やすか、  
家計収支を考慮して  
ご自身の生活に苦痛が伴わないように、  
決めることです

\*\*\*\*\*:  
■人生の添乗員（R）牧野寿和のプロフィール  
\*\*\*\*\*:

日本で唯一「人生の添乗員（R）」を名乗れる  
公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー  
開業 17 年目

1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）以外は、名古屋で生活をする。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。業務で世界各地を廻っていた時、  
日本の方と他国の方々のお金との付き合い方の違いを感じていた。  
そんな時渡米した折に、初めてファイナンシャルプランナーの存在を知り、  
日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。

2018年から牧野FP事務所合同会社を設立。

これまでに、延べ900件以上の様々な相談に対応。

現在は、相談者へのプランニングの助言と提案を主な業務とし、

相談者に、安心できる生活が送れるように、

丁寧な業務を心がけている。

#### <保有資格>

- ・NPO法人日本ファイナンシャルプランナーズ（FP）協会 CFP（R）認定者
- ・1級ファイナンシャル・プランニング技能士（資産設計提案業務）
- ・福祉住環境コーディネーター
- ・総合旅行業務取扱管理者 など

#### <取材協力>

メ〜テレ（名古屋テレビ）「UP！」

#### <出版>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない！  
頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

#### <監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談を受けている方は、名古屋市内はもとより  
愛知、岐阜、三重県、  
ご紹介をいただいて、首都圏や関西にも  
足を延ばす機会が増えてきました。

「人生の添乗員（R）」は、どこまでも行きます。

他人を気にすることなく、  
相談者ご自身にとって  
有益な提案を心がけています。

\*\*\*\*\*

■編集後記





■本メルマガに関するご意見・お問い合わせはこちらまで  
お願いいたします

E-MAIL : makino.fp@beach.ocn.ne.jp

---

牧野 FP 事務所合同会社 公式サイト : <https://www.makino-fp.com>

---

■記事内容に関してのトラブル等について当方では一切責任を負いかねます。  
ご自身の責任でご判断下さい。

---